

コンクリートは一般的に、20年を境に急速に劣化が進むと言われ、1970~80年代に建造されたコンクリート構造物は、すでにその境を超えてしまっています。ひび割れなどのコンクリート劣化は、構造物崩壊の危険性をはらむばかりでなく、解体・再建となった場合には、膨大なコストと産業廃棄物が発生するのです。ですから、コンクリート劣化をいまの時点でくい止めることは、構造物の寿命を延ばし、コストと資源の無駄を減らすことにもつながります。脱スクラップ&ビルド—MCタイトとMCファインがめざす、これからの時代のキーワードです。

MCタイト、MCファインの効果・特長

MCタイト

- コンクリート内部の緻密化による改質
- コンクリートのひび割れ防止、進行抑止による延命
- コンクリートの防水性向上
- 塩害、凍害の抑制
- 毒性、発火性なし
- 有害物質を含まず人体に無害
- すぐれた施工性
- カビ抵抗性

MCファイン

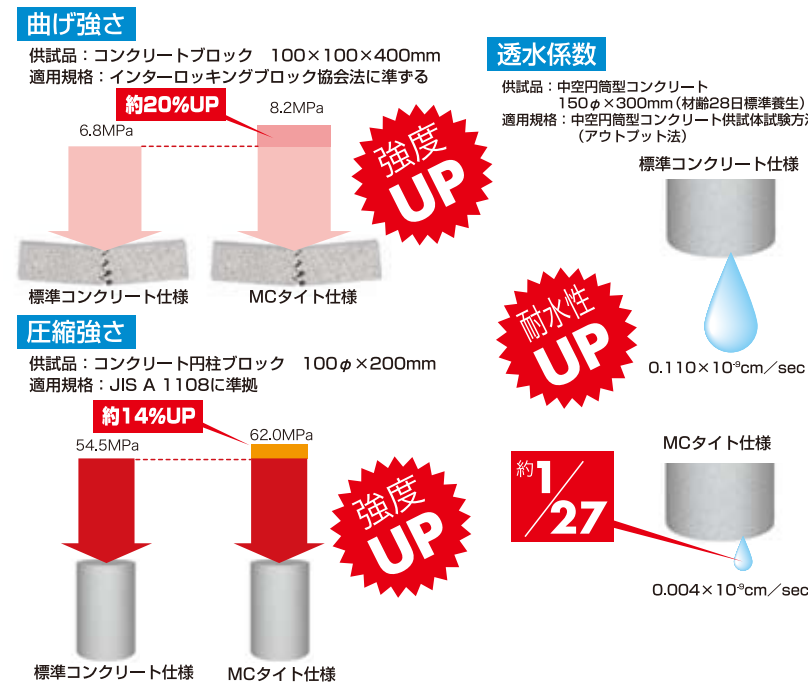
- 雨水等の浸入を防ぐ遮水性
- 塩害、凍害の防止
- 白華の発生防止
- 紫外線防止
- 毒性、発火性なし
- 有害物質を含まず人体に無害
- すぐれた施工性

コンクリート劣化を止め 強固・安全な品質に改質する

コンクリート劣化防止・改質材

MCタイト

MCタイト処理を施すことにより、主成分であるナトリウム、カリウム成分がコンクリート内部のアルカリイオン物質と結合し、細孔空隙、ひびを充填するようにして塞いでいきます。ですから、コンクリートが緻密化し強度を増すばかりでなく、劣化要因となる雨水や有害物質の侵入を防ぎ、コンクリートの寿命を大幅に延ばすことができるのです。

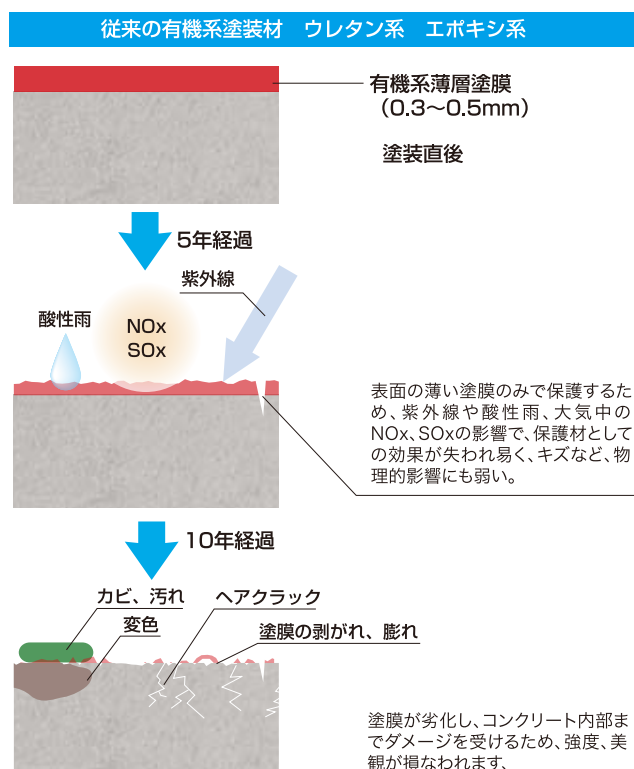
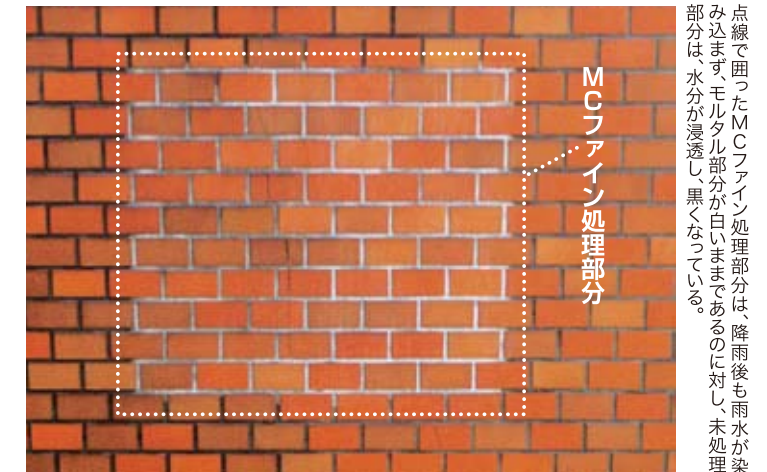


コンクリート劣化の最大原因である水を遮り 水アカ、カビを防止し、美観を長く維持する

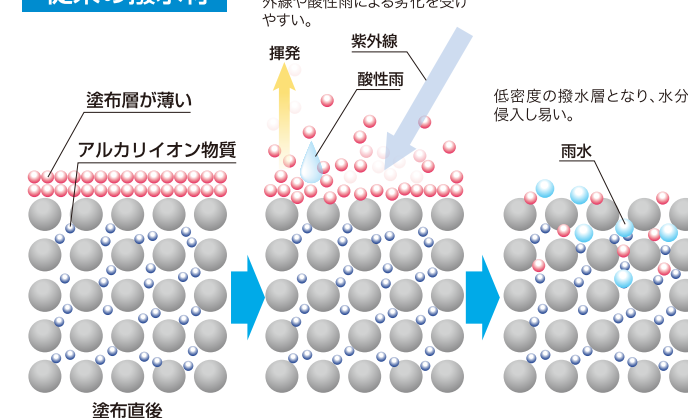
コンクリート遮水・劣化防止材

MCファイン

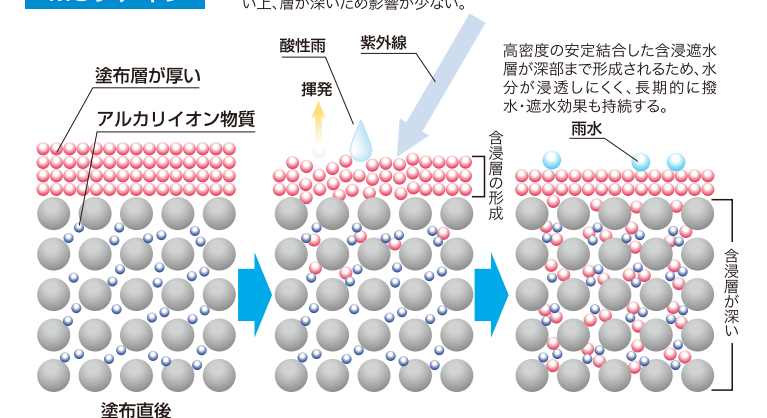
コンクリート劣化の最大要因である雨水の浸入を防ぐことで、コンクリートの劣化を防止・抑止するのがMCファインです。MCファインを塗布することにより、コンクリート内部に含浸し、表層面に遮水性の高緻密な被膜層を作ります。この遮水性被膜層によって雨水の浸入を止め、汚れや水アカ、カビなど防ぎ劣化を防止し美観を維持します。



従来の撥水材



MCファイン



施工例



※コンクリートの材齢により含浸深度は変化します。